

# 安全に関する改善事例

記入日: 2005年 10月 1日

(所属会社)

(氏名)

(連絡先電話番号)

記入者:

ダム名	所在地県名	発注者	型式	ダム諸元		
				堤高(m)	堤頂長(m)	堤体積(千m3)
長井ダム	山形県	国土交通省	G	125.5m	381m	1,200
設計・施工区分	工種	想定される事故の種類	想定される事故の要因	危険作業の種類	設計変更の有無	
施工	仮設備工	重機事故	設備要因	上下作業、競合作業、はさまれ	有り	
改善の概要:					特許の有無	
<p>堤体で発生する工事排水は、直下の排水釜場にスラッジを大量に蓄積させる。このスラッジ除去のためにバックホーや人力で砂の掻き出しを行うが、場所も狭く重機災害の危険性がある。鋼製の排水釜場に攪拌ポンプを併設し、泥水のまま水中サンドポンプで処理プラントの沈砂池に送水することで、スラッジ処理に係わる重機による二次運搬作業を無くし安全性を向上させた。</p>					無し	

メリット:  
 1. 狭所での重機、人力での汚泥除去作業がなくなり安全性が向上。2. スラッジ処理のコスト低減。3. 排水釜場を鋼製水槽にでき釜場の位置が限定されない。4. 堤体との上下作業が減る。

デメリット:  
 1. 攪拌機の定期的なメンテナンスが必要である。  
 2. 設備及び機器費用の発生

**改善前** (略図または写真)



堆積したスラッジを重機で処理するので二次運搬が必要。スラッジは別途産廃処理する必要がある。

他現場の例

**改善後** (略図または写真)



攪拌ポンプ  
 水槽内にスラッジが堆積しない。スラッジは沈砂池で一括処理し、自ら利用できる。



堤体直上流釜場



沈砂池

2槽切替式



スラッジの改良

高炉セメントによる固化を行い  
減勢工導流壁背面に盛土材  
として自ら利用する。